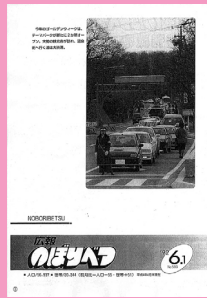


特集

広報のぼりべつが 700号を迎えました

市民の皆さんに市からのお知らせやそのときどきのまちの動き、身近な情報などをお知らせしてきた『広報のぼりべつ』は、今月号で700号を迎えました。

今月号では、創刊以来の広報のぼりべつのあゆみと、昨年実施したアンケート結果などについてお知らせします。



第500号
平成4年6月



第457号
平成2年5月

平成11年2月
第580号



平成12年10月
第600号



平成21年2月
第700号



700号までのあゆみ

『広報のぼりべつ』の前身『幌別町政だより』は、昭和26年9月に創刊されました。この年の4月1日に町政が施行されています。当時はB4判1枚で、昭和38年まで不定期に発行が続ききました。

昭和36年4月1日に町名を『幌別町』から『登別町』に変更。同年5月から、広報紙のタイトルも『広報のぼりべつ』に変わりました。

昭和37年5月からはB5判の冊子

になり、昭和38年8月から月1回の定期刊行物になりました。

昭和45年8月、市制が施行され、『登別市』となりました。

昭和47年4月からは月2回の発行になり、『お知らせ版』がスタートしています。

昭和50年4月からは、判をA4判に拡大。お知らせ版が廃止され、本誌の月2回発行になりました。

昭和60年4月には、1日発行を本誌として取り扱い、15日発行を『くらしのガイド』と名付け、お知らせ版が復活しました。

平成2年5月から紙面が2色刷りになり、活字も大きくなりました。

平成9年5月から表紙の写真は全面に。平成11年2月の表紙写真では、全国広報コンクールにおいて、『一枚写真の部』で特選に次ぐ『入選1席』に選ばれました。

平成12年5月から、表紙のタイトルデザインが現在の丸形に。お知らせ版が廃止され、本誌の月2回発行になりました。

平成15年1月から月2回の発行を1回に変更。現行の体制になり現在に至っています。